

別紙第8 重大災害等報告書の様式及び記入要領

1 様式

重 大 災 害 等 報 告 書

省 庁 名 機 関 名 所 在 地		重大災害等の あった機関名 所 在 地		職員数
				人

災害及び事故の種類						
発 生 日 時		年 月 日 時 分				
発 生 場 所						
設 備 等 の 種 類 (名称及び型式)						
同一の原因によって 災害を受けた職員数	死 亡	休業8日以上	休業1日以上8日未満	不休災害	計	
	人	人	人	人	人	
災害を受けた職員の氏名等						
氏名(記号)	性別	年齢	俸給表・級	職名(職務内容)	傷害の部位及び傷病名	死亡年月日
	男女	歳	級			
	男女	歳	級			
	男女	歳	級			
	男女	歳	級			
	男女	歳	級			
災害又は事故の発生状況及び原因					略図	
健康又は安全管理上の問題点及びその後講じた措置						

令和 年 月 日作成

記 入 者 所属・氏名 _____
 安全管理者 職名・氏名 _____

2 記入要領

- (1) 災害及び事故の種類により該当事項を記入すること。
- (2) この報告の対象となる職員には非常勤職員が含まれるが、「職員数」の欄には、この報告の対象となった機関の災害発生時の常勤職員数のみを記入すること。
- (3) 「災害及び事故の種類」の欄には、墜落、激突、倒壊、感電、爆発、破裂、火災、交通事故等のように記入すること。
- (4) 「発生場所」の欄には、船舶にあつては、災害が発生した場所（例えば、港内、港外等）及び船内の位置（例えば、甲板、機関室等）を記入すること。
- (5) 「設備等の種類」の欄には、事故の発生した設備等の名称等について記入し、正式の名称がない場合は通称を、型式については製品に付されているものを記入すること。
- (6) 「氏名（記号）」の欄には、氏名を記入することに代えて数字、アルファベット等を用いて差し支えない。なお、該当者が非常勤職員の場合は、氏名又は記号を○で囲むこと。
- (7) 「年齢」の欄には、災害発生時の年齢を記入すること。
- (8) 「俸給表・級」の欄には、該当者が災害発生時に適用されていた俸給表及び職務の級を記入すること。なお、非常勤職員については、記入しないこと。
- (9) 「職名（職務内容）」の欄には、該当者の災害発生時の職名又は職務内容を記入すること。
- (10) 「傷害の部位及び傷病名」の欄には、医師の診断を受けたときは、診断書に記入されている傷害を受けた部位及び傷病名を記入すること。
- (11) 「死亡年月日」の欄は、この報告書を作成する日までに該当者が死亡している場合に記入すること。
- (12) 「災害又は事故の発生状況及び原因」の欄には、災害及び事故の発生時の作業の概況及び従事していた職員の行動をできるだけ詳細に記入するとともに、災害及び事故発生の原因を物的条件、環境的条件を含めて具体的に記入し、その状況を図示すること。なお、火災の場合はその焼失部分等について、爆発の場合は爆発物の種類、量等について記入すること。
- (13) 「健康又は安全管理上の問題点及びその後講じた措置」の欄には、災害又は事故の発生に関する健康又は安全管理上の問題点及びその後講じた改善措置について具体的に記入すること。
- (14) 各欄に記入しきれない場合には、別紙に記載して添付すること。

2 記入要領

- (1) 災害及び事故の種類により該当事項を記入すること。
- (2) この報告の対象となる職員には非常勤職員が含まれるが、「職員数」の欄には、この報告の対象となった機関の災害発生時の常勤職員数のみを記入すること。
- (3) 「災害及び事故の種類」の欄には、墜落、激突、倒壊、感電、爆発、破裂、火災、交通事故等のように記入すること。
- (4) 「発生場所」の欄には、船舶にあっては、災害が発生した場所（例えば、港内、港外等）及び船内の位置（例えば、甲板、機関室等）を記入すること。
- (5) 「設備等の種類」の欄には、事故の発生した設備等の名称等について記入し、正式の名称がない場合は通称を、型式については製品に付されているものを記入すること。
- (6) 「氏名（記号）」の欄には、氏名を記入することに代えて数字、アルファベット等を用いて差し支えない。なお、該当者が非常勤職員の場合は、氏名又は記号を で囲むこと。
- (7) 「年齢」の欄には、災害発生時の年齢を記入すること。
- (8) 「俸給表・級」の欄には、該当者が災害発生時に適用されていた俸給表及び職務の級を記入すること。なお、非常勤職員については、記入しないこと。
- (9) 「職名（職務内容）」の欄には、該当者の災害発生時の職名又は職務内容を記入すること。
- (10) 「傷害の部位及び傷病名」の欄には、医師の診断を受けたときは、診断書に記入されている傷害を受けた部位及び傷病名を記入すること。
- (11) 「死亡年月日」の欄は、この報告書を作成する日までに該当者が死亡している場合に記入すること。
- (12) 「災害又は事故の発生状況及び原因」の欄には、災害及び事故の発生時の作業の概況及び従事していた職員の行動をできるだけ詳細に記入するとともに、災害及び事故発生の原因を物的条件、環境的条件を含めて具体的に記入し、その状況を図示すること。なお、火災の場合はその焼失部分等について、爆発の場合は爆発物の種類、量等について記入すること。
- (13) 「健康又は安全管理上の問題点及びその後講じた措置」の欄には、災害又は事故の発生に関する健康又は安全管理上の問題点及びその後講じた改善措置について具体的に記入すること。
- (14) 各欄に記入しきれない場合には、別紙に記載して添付すること。